

さ、の、小、舟

(日本幼年大正七年四月號)

5. 5 3 2 | 1. 1 2 | 3. 3 5 6 | 5 .0 | 6. 6 5 | 1. 1 6 5 | 3. 3 2 1 2 | 3. 0

1. オニハノイケノ マンナカラ ボクガ ツクッタ ササノフネ
2. あなたの つくった ささのふね わたしの に入ぎやう のせてやーり
3. キレイナ キレイナ ササノフネ カゼモ ナイノニ ハシルノーハ

5. 5 3 2 | 3. 3 2 | 3. 3 5 6 | 5 .0 | 1. 1 1 6 | 5. 3 5 | 3. 3 2 2 | 1. 0

ソヨソヨ カゼガ フクタビニ スイスイ スイト ハシリユク
 あーかき つばきの はなそへて むかふの きしへ おくりませう
 アレアレ キンギョガ オシテユク アアオモ シロイ フナアンビ

表情遊戯

笹舟

(日本幼年より)

土川五郎

圓心に向く

一、お庭の池の 兩手を兩側より前方へ抱く如くして圓を作

り。
まんなかを いけにて左手を真直に掌を上にし次に右手を

掌の上に五指を上につぼめて左掌にのせる。

僕の作つた 左手は下ろし右食指にて鼻を指す。

さ、の舟 兩手の掌を上にして兩手を體前にて揃へる。

そよそよ風の吹くたびに 兩手を體前にて向き合せて左右
に振る。

スイスイスイと 左足一步左へ摺り出し(膝を屈し)直ちに

右足をつけ次に右足を一步斜右へ摺り出し直ちに左足を

つけ、かくすること四回、兩手は掌を合せ(掌中をやゝふ

くるゝ如く)肘の屈伸を左右足の動作を合せつゝ行ふ、摺

足にて出づる時上體を出でたる足の方へ稍く傾くる如く

す。

走りゆく 拍手しつゝ三步後退す。

二、あなたの作つた 上體と共に頭を左右を見る如く交互に傾くること四回。

さ、の舟 兩手を揃へて體前に出し掌を上輕輕く左右に揺かすこと三回。

私の 右手掌を自分の胸にあて。

人形 人形を抱ける如くす。

のせて 左足前膝を充分に屈し兩掌を上に向け人形を舟へのせる如くす。

やり 左足を引き體を伸ばす。

赤い 左手を體前真直に掌を上に向けて出す。

つはきの 右手を體前真直に掌を上五指をつばめて出す。

花そへて 右手を左手の上ののせて直ちに元位に復す。

向ふの岸へ 右食指にて前方を指す。

送りませう 右足一步前へ膝を屈し兩掌を體の前方に向け五指を下げ舟を送りやる如くし、せうにて右足を引き兩手を兩側に垂れ膝を伸ばす。

三、きれいなきれいな 上體をやゝ左方に向け拍手

一回次に右方に向け拍手一回。

さ、の舟 兩手を體前に掌を上二兩手を揃へ左右

に動かす。

風の 右手を高く右方に上げ右斜上を見る。

ないのに 左にて同じ表情をなす。

走るのは 内方池を右食指にて指す。

あれあれ金魚が 兩手を兩股上におき膝を屈し上體をやゝ前方に屈し池を見る如き姿勢にて四歩前進す。

おしてゆく 兩手の掌を合せ左右の甲を上下にし

金魚が漸く舟を口にて押す如く、兩手を僅かに前後に動かして、靜かに前進す。

あ、おもしろい 拍手して、四歩後退す。

舟 兩手を體前より左右に開く。

あそ 兩手を體前に(下方より弧を描きつゝ)

び 再び左右に(上より下側方に)開きて元位に復す。

日本幼稚園
協會主催 大音樂會

別項豫告の通りの趣旨で本會は來る六月十九日午後二時より東京音樂學校大講堂で音樂會を開きます。多數御勸誘の上御來會の程希望いたします。(プログラムは巻末にあります。)